



Governor's Monthly Letter

To Club Presidents and Secretaries of
Rotary International District 260

District 260 R.I. Governor

KOICHI OKUMA

c/o The Nagoya Kanko Hotel

1-19-30 Nishiki, Nakaku, Nagoya, Aichi, Japan 460

Phone: 052-231-7711 (Ext. 527)

国際ロータリー第260地区ガバナー 大隈孝一

〒460 名古屋市中区錦1丁目19番30号 名古屋観光ホテル内 Phone: 052-231-7711 (内線527)

MANKIND IS ONE
人類はひとつ

Build Bridges of Friendship Throughout the World
世界中に友情の橋をかけよう

これからのロータリー(その二) [前号の(その一)の続き]

…もう一步、深く考えてみよう…

ガバナー 大隈 孝一

(3) 簡素化へのみちを。

会員の皆様の奉仕に対する関心と熱意は、決して、外見だけで、はかられるものではないと思います。

大多数の会員は、多忙であります。“多忙と奉仕”は、両立しないものではないと考えます。

要は、皆様がよく考えて協力し合い、夫々の時間を活用することにあります。

今年度のはじめから、これからのロータリー活動をもっと簡素化しようと申し上げてきました。この簡素化を推進するためには、多くの問題点がありますが、先づは、お互いの時間の効率を高めることから始めると思います。

(4) 活性化へのみちを。

公式訪問を通じて、ロータリーの活動も、時勢の変化に応じて考え直す時にきていると感じております。今や、ステーキというならばウェルダンではないでしょうか。焼きすぎて、硬くて、味がなくなっているようです。アメリカの社会で問題になっているように、再活性化を図るべきときであると思います。

マンネリ行事で「またか」といわれたりすることがないでしょうか。形式的なことが多くて、うんざりすることがあるのではないのでしょうか。奨学生や、交換学生などにしても、その人数をふやすことよりも、中味を考え直すべきではないのでしょうか。

そして、これからのロータリー活動の原点は、物や金ではなく、善意と思いやりの心の時代ではないでしょうか。

じっくり腰をすえて、ロータリーの活性化へのみちを考えてゆきましょう。

南信第2分区IGF終る

南信第2分区代理 久保田 元次

当分区のIGFは、桜にはまだ早い4月10日、駒ヶ根ロータリークラブのホストで、大隈ガバナーをはじめ、アドバイザーに原享二・北野幾造両パストガバナー・奥沢俊一ガバナーノミニーを迎え、久保田分区代理のリーダーで開催された。

今年は部門別でなく、思いきってテーマを「職業奉仕」1本にしぼり、**本音**で語り合うことを主眼として終日全体会議の形で運営された。

午前は、各クラブから1名ずつ推薦された会員により、「私はロータリーでいう職業奉仕の考え方をこのように解釈している」のテーマでの意見発表と、事例発表が行われた。

発表者は、実業人・専門職・ロータリー歴の長短等さまざまであったが、それぞれに内容ある発表であった。

午後は「ロータリーでいう職業奉仕をどのように解釈し実践すべきか」「急変しつつある世相の中で職業奉仕は如何にあるべきか」をテーマとして、実践の立場に立っての討論が行われた。

討論発言者は14名に及んだが、何れも持ち時間6分を充分に使い、このテーマに真剣にとり

組もうとする熱意があふれ、発言の合い間合い間にガバナーやアドバイザーから指導的発言があり、参加者はメモをとりながらそれぞれの主張に耳を傾けていた。

会議は終始全体会議で、参加者は6時間余りを一つの席に釘づけにされ、しかも当日は時ならぬ激しい冷雨で暖房がほしい程であったが、中退者は極めて少なく、場内には、ロータリーの基本を理解しようとする気合がみなぎっていた。

リーダーからは、IGFだから結論は出さない。言いつ放し・聞きつ放しであったが、多くの方々の発言をクラブや自宅へのみやげとし、ロータリーの思想(哲学)を考える参考として活用されたいとのあいさつがあった。

大隈ガバナーの講評では、中退者が極めて少なく、多くの参加者が、このむずかしいテーマに、最後まで極めて熱心にとり組まれたことを特に称讃された。

参加者 274名

IGFを終えて

東北信分区代理 矢島 謹一

東北信分区のIGFは、4月17日中野R.C.のホストで開催された。

大隈ガバナー、北野パストガバナー、奥沢ガバナーノミニーの特別出席をいただき、小雨降る中、東北信13クラブより246名の会員が出席して、午前11時より開会式が行われた。ホストクラブ会長の歓迎の挨拶があり、ホームリーダーの分区代理より、気楽な気持ちで近隣クラブの共通した問題を自由討議をして、実のある会にしていきたい。又、開催に当ってホストクラブの御労苦に対し感謝の挨拶をした。

大隈ガバナーは、義務感をもって参加された会員も帰りには参加して良かったという会合にしてほしい、と激励のことばがあり、北野パストガバナーは、最近モンテカルロで開かれたR.I.の規定審議会の報告がなされた。

奥沢ガバナーノミニーは、次期ガバナーとしての決意を述べられ、フォーラムリーダーより分科会のリーダー・パネリストアドバイザーの紹介があつて開会式は終った。

午後は、三分科会に分れて討論が行われた。

第一分科会は、クラブ奉仕について、リーダー小笠原武一君(長野東)、パネリスト富士原信夫君(長野東)、アドバイザー大隈ガバナーで、もっぱら「楽しいクラブ運営について」討議された。

第二分科会は、社会奉仕で、リーダー宮本照高君(中野)、パネリスト高橋達雄君(中野)、アドバイザー奥沢ガバナーノミニーで、特に「ロータリーに於ける社会奉仕とは」ということで討議された。

第三分科会は、青少年問題で、リーダー神津

文雄君(長野)、パネリスト小山伸作君(長野)、アドバイザー北野パストガバナーで、主として「ローターアクトについて」話し合われた。

三分科会が終わっての全体会議では、分区分割問題が将来の課題として提起された。

次期開催、佐久クラブがホストとして決定し3時30分閉会となった。

なお、分科会の詳細については、IGF報告書を作成して報告します。

IGFを終了して

南信第一分区代理 山岸 紫朗

1982～83年度R.I.第260地区南信第一分区のIGFは、塩尻R.C.をホストとして去る4月24日(日)、新装間もない塩尻市総合文化センターに於て開催されました。

本年は…IGFの原点に戻って考えよう……を主眼として、参加クラブ各奉仕委員会の奉仕事例を提出して頂き、これをホストクラブにて整理、集大成して事例集にまとめました。古いクラブ、新しいクラブが過去に経験した事例(成功例、失敗例を含む)を、そして当日の発言内容の要旨も記載して、分区内全員に判るよう計画致しました。(全員登録の趣旨に則り、全員に事例集を配布)

“祭りの要素は地区大会で…。分科会は地区協議会で…。一堂に会してのフォーラムはIGFで…”をモットーとして、下記プログラムのとおり、限られた短い時間ではありましたが、和やかな楽しいフォーラムであったと回顧しております。

会場にはホストクラブの御好意による友愛の広場、各クラブ毎の控室等、何れもホスト塩尻クラブの皆様方の善意が満ち溢れておりました。

南信第一分区ロータリアンの皆様、本日の成果と資料を今後のロータリー活動に御活用頂き、ロータリーの前進に少しでも寄与願えれば、私の喜びこれにすぐるものはございません。

終りにホストクラブ皆様方の多大の御協力に深く感謝を申し上げて報告と致します。

記

1982～1983年度 R.I.第260地区 インターシティーゼネラルフォーラム

地区ガバナー	大隈 孝一
フォーラムリーダー	分区代理 山岸 紫朗
アドバイザー	パストガバナー 藤原 正男
アドバイザー	ガバナーノミニー 奥沢 俊一
特別出席者	次期分区代理 有賀 安一
特別出席者	南信第二分区代理 久保田元次

プログラム

9:00～10:00	登 録	進行係	ホストクラブSAA	鴨居 弘樹
10:00	点 鐘		ホストクラブ会長	小松 善作
	「国歌」「奉仕の理想」斉唱		ソングリーダー	福井 賢司
	開会のことば		ホストクラブ副会長	味沢 武
	歓迎のことば		ホストクラブ会長	小松 善作
	扶 援		フォーラムリーダー	山岸 紫朗
	アドバイザー・特別出席者紹介		同	同
	出席者・登録者数報告		ホストクラブ幹事	春日 輝基
10:20～10:30	ガバナー挨拶		地区ガバナー	大隈 孝一
	フォーラム進行要領の説明		フォーラムリーダー	山岸 紫朗
10:30～11:00	クラブ奉仕		発表クラブ	諏訪・大町
11:00～11:30	青少年奉仕		〃	松本南・富士見
11:30～12:00	国際奉仕		〃	茅野・白馬
12:00～13:00	昼 食			
13:00～13:40	社会奉仕		発表クラブ	松本・木曾
13:40～13:50	コーヒーブレイク			
13:50～14:30	職業奉仕		発表クラブ	松本西南・岡谷
14:30～15:00	総 評		パストガバナー	藤原 正男
	〃		ガバナーノミニー	奥沢 俊一
	講 評		地区ガバナー	大隈 孝一
	次期分区代理紹介		フォーラムリーダー	山岸 紫朗
	次期分区代理挨拶		次期分区代理	有賀 安一
	次期ホストクラブ発表		フォーラムリーダー	山岸 紫朗
	次期ホストクラブ挨拶		茅野クラブ会長	浜 清
	「手に手つないで」斉唱		ソングリーダー	福井 賢司
	閉会挨拶		ホストクラブ	IGF実行委員長 吉江 親正
15:00	点 鐘		ホストクラブ会長	小松 善作

三河第一分区IGF報告

三河第一分区代理 宮地 信尚

1982年4月29日、朝もやも、きれいに吹き飛んだ、ゴールデンウィーク初日、黒潮おどる岬・伊良湖ビューホテル、シーサイドの間に於いて、渥美クラブ辻村会長の点鐘と共に開幕した。

260地区ガバナー 大隈孝一君
〃 パストガバナー 森 泰樹君
〃 ガバナーノミニー 奥沢俊一君
を、アドバイザーに迎え、

職業奉仕 畠山守成君 田原R.C.
社会奉仕 柴田 茂君 豊橋南R.C.
国際奉仕 三高 宏君 奥三河R.C.
青少年奉仕 荻野 修君 新城R.C.

四君の、パネリストによる、問題提起のスピーチで、勉強会が始まった。各スピーカーのクラブは、本年、それぞれの部門で活発な活動が続けて居られるので、委員長にその現況報告をしてもらい、勉強会も具体性をもたせ、質問も背景が理解出来るよう、文書によるものを多くした。部会場からも受けた。

やっかいな、難しい質問も、各アドバイザーが手際良く、明解に、全員の理解し易い説明、ご回答を戴き、現委員長の任期中の疑問に、新たに就任する次期委員長の不安に、新人には、ロータリー精神の勉強に夫々資することとなったものと思う。

質問の中で気付く事は、会員の心の中に、最近の青少年非行が焼きついていいるらしく、社会問題として、あらゆる方向からのアプローチが提案され、複数の委員会が、この問題を取り上げる必要が提案された。奉仕活動の個と団体の問題、日本の置かれている立場からの、国際的感覚、職業奉仕の難解さが討議された。本年のIGFでは、活動的な委員会報告がなされ、地域の特性を生かし、工夫さえすれば、見事な成果の上る具体例を示し、分区内の波及効果を、願

った次第である。

パネルディスカッション終了と共に、大隈ガバナーから心温まる講評をいただき、フォーラムリーダーとして、ほっとすると同時に、残された任期への責任に、身の引き締まる思いであった。

次年度開催地・奥三河R.C.岡田会長の挨拶に続き、奥沢ガバナーノミニーの、来たるべき新年度への決意が会場に力強く響く中、第一部の勉強会の幕を閉じた。

第二部は、時評作家として高名な、渥美在住の、杉浦明平先生の、「渡辺華山」と題する、講演である。決して雄弁ではないものの、豊富な資料と、巧まざるユーモアで、人間華山を浮き彫りにし、時の経過を忘れさせ、改めて郷土の偉人に、思いをはせる、一時間であった。

気が付けば、2時近く、参加者には、空腹がまんしてもらい、ホテルの好意によるタヒチアンダンス付の昼食会となり、近隣とはいえ、なかなか一堂に会することもないが、この機会をとらえて、他クラブのメンバーとの交流をして戴いた。そして、手と手をつなぎ、輪となって互いのロータリーメンバーである事の喜びを胸に、一日のスケジュールを、終了した。

終りにあたり、アドバイザーの皆様方、ホストクラブの全メンバー、そして参加者全員のご努力とご協力に感謝いたします。

第260地区ローターアクトクラブ年次大会(第6回)の報告

(ガバナー事務所への報告、一部抜粋)

本年度R.A.C.年次大会が去る3月20日(日)、一宮R.A.C.ホスト、提唱R.C.(一宮、一宮北、尾西)の賛助、地区の援助の下に、一宮スポーツ文化センターで、盛大に開催せられた。来賓として森一宮市長、石井尾西市長(代理)、今井木曾川町長、大隈ガバナー、奥沢ガバナーノミニー、川瀬地区委員長等多数。また、参会者は地区内外のR.A.C.会員、R.C.会員等総計334名に及んだ。

来賓、特別出席者各位からは、夫々感銘深いお言葉を賜わり、R.A.活動の将来につき参会者一同明るい展望をもつことができた。

印象に残る行事2つ。その1は、アクターたちによる弁論大会で、初めての試みでもあり、

“うまくいくか知らん”といった懸念もあったが、結果的には実にすばらしい盛り上りを見せた。弁士は地区内の各R.A.C.から1名ずつ選出された青年たち11名である。

今一つは記念講演で、米山記念奨学会副理事長の安野P.G.から“若さ”と題して青年諸君にとり、またわれわれロータリアンにとっても、誠に意義深いお話を頂戴した。

その後、1階ホールでレセプションが盛大に催され、一宮郷土芸能はたおり唄、一宮太鼓、アクター諸君のかくし芸等、和気あいあい裡に20時終幕。

1983～84年度のためのR.I.第260地区協議会 開催ご案内

— あまロータリークラブ地区協議会 実行委員会 —

- 日 時 昭和58年 6月19日(日)
 - 登 録 10:00～10:30
 - 本会議および分科会 10:30～15:00
- 場 所 本会議場：名古屋市公会堂
 - 1 階大ホール
 - 分科会場：名古屋市公会堂 4 階
 - 学校法人三浦学園
 - 「三浦会館」など
- 登録料 I) クラブ負担金 ￥64,000(8名分)
 - II) 一般参加者お一人様 ￥8,000
- 参加者 (1) 出席義務者
 - 1. 次期クラブ会長
 - 2. 次期クラブ幹事
 - 3. 次期クラブ奉仕委員長
 - 次期会員増強委員長
 - 4. 次期職業奉仕委員長
 - 5. 次期社会奉仕委員長
 - 6. 次期青少年奉仕委員長
 - 7. 次期国際奉仕委員長
- 以上、7分科会 計 8 名
- (2) 一般参加者
- (3) 特別参加者

1983～84年度地区協議会のためのリーダー・アシスタントリーダー・アドバイザー・パネラー

〔第1分科会〕会長部会

L ガバナー 大隈 孝一(名古屋)
 AL ガバナーエレクト 奥沢 俊一(松本南)
 ♪ 南信第一分区分代理 山岸 紫朗(松本)
 ♪ 次期尾張第一分区分代理 田中 徹(半田)
 A パストガバナー 佐藤 知雄(名古屋東)

〔第2分科会〕幹事部会

L 地区幹事 伊藤 光(名古屋)
 AL 三河第一分区分代理 宮地 信尚(豊川)
 ♪ 次期東北信分区分代理 塚田 和男(長野東)
 A 次期地区幹事 花岡 和雄(松本南)
 ♪ 地区会計長 服部 英一(名古屋)
 ♪ 次期地区会計長 小岩井茂門(松本南)
 P 次期ロータリーの友委員会委員長 神谷 昭司(高浜)

〔第3分科会〕クラブ奉仕・会員増強部会

L パストガバナー 北野 幾造(長野)
 AL 尾張第一分区分代理 相羽 銓一(名古屋和合)
 ♪ 次期三河第二分区分代理 山中 寛三(碧南)
 ♪ 次期南信第一分区分代理 有賀 安一(富士見)
 A パストガバナー 安野 謙次(一宮)
 ♪ パストガバナー 原 享二(飯田)
 P 次期クラブ奉仕研究小委員会委員長 福田 源一(江南)

〔第4分科会〕職業奉仕部会

L パストガバナー 加藤直一郎(岡崎南)
 AL 南信第二分区分代理 久保田元次(箕輪)
 ♪ 次期西尾張分区分代理 宮川 正春(西春日井)
 A パストガバナー 近藤友右衛門(名古屋)
 P 次期職業奉仕研究小委員会委員長 水野 民也(名古屋千種)

〔第5分科会〕社会奉仕部会

L パストガバナー 藤原 正男(諏訪)
 AL 東北信分区分代理 矢島 謹一(上田東)
 ♪ 次期東尾張分区分代理 加藤 政良(瀬戸)
 A パストガバナー 山田市三郎(名古屋南)
 P 次期社会奉仕研究小委員会委員長 内山 照美(豊橋南)

〔第6分科会〕青少年奉仕部会

L パストガバナー 川瀬 保(名古屋南)
 AL 三河第二分区分代理 平岩 信三(安城)
 ♪ 次期南信第二分区分代理 北原 克己(松川)
 A パストガバナー 神野 太郎(豊橋)
 P 次期青少年奉仕委員会副委員長 山内 福(豊橋北)
 ♪ 中里三七雄(軽井沢)

〔第7分科会〕国際奉仕・ロータリー財団・米山奨学会部会

L パストガバナー 森 泰樹(豊橋)
 AL 尾張第二分区分代理 福田 浩三(名古屋空港)
 ♪ 次期三河第一分区分代理 伊藤 務(渥美)
 A パストガバナー 鮎谷賢太郎(名古屋)
 P 次期国際奉仕委員会副委員長 下郷弥太郎(名古屋東南)
 ♪ ロータリー財団委員会副委員長 酒井 博(駒ヶ根)
 ♪ 浅野 甚七(名古屋)
 ♪ 次期米山奨学会副委員長 河合 利周(名古屋北)

(注) L = リーダー
 AL = アシスタントリーダー
 A = アドバイザー
 P = パネラー

米山奨学会特別寄付報告

日付	クラブ名		日付	クラブ名		日付	クラブ名	
4/4	名古屋北	1名 150,000円	4/9	小牧	6名 180,000円	4/14	岡崎南	1名 10,000円
4	名古屋北	192,000円	12	岡崎	2名 20,000円	15	名古屋北	2名 600,000円
5	岡崎東	5,019円	12	岡崎東	1名 300,000円	21	岡崎南	1名 10,000円
8	東知多	2,685円	12	津島	150,000円	26	岡崎	2名 270,000円

第260地区 ロータリー財団寄付一覧表

1983年2月28日現在（単位U.S.ドル）

クラブ名	会 員 数	56 年 12 月	本年度累計	寄付額累計	達 成 率 (%)	上位への 必要額	クラブ名	会 員 数	56 年 12 月	本年度累計	寄付額累計	達 成 率 (%)	上位への 必要額
あ ま	73		3,673.82	47,717.15	6,500	462.82	名古屋瑞穂	57		380.00	7,357.67	1,400	365.37
安 城	73		1,300.00	39,733.43	5,800	385.44	名古屋守山	79		812.61	36,325.47	4,700	540.36
渥 美	52		76.01	8,429.92	1,700	464.88	名古屋中	95		4,804.70	52,589.91	5,900	5.70
尾 西	52		2,741.00	18,037.92	3,700	33.28	名古屋北	99		2,788.01	85,376.00	8,400	49.50
茅 野	24		223.80	1,522.73	600	125.04	名古屋南	118		1,369.01	56,802.42	4,800	167.56
富 士 見	32		31.50	6,749.56	2,200	164.80	名古屋東南	82		1,765.00	64,475.51	7,900	48.38
蒲 郡	67		269.01	13,863.89	900	249.24	名古屋和合	72		1,765.00	28,406.04	4,500	30.24
白 馬	40		241.20	8,448.76	2,600	12.80	名古屋西	142		3,018.99	58,566.70	4,200	1,120.38
半 田	62		3,445.01	30,493.21	4,700	57.04	中 野	47		0	7,077.72	1,300	228.89
半 田 南	40		2,128.00	8,078.08	2,100	280.00	西春日井	68		3,386.83	32,929.49	4,700	548.76
碧 南	69		347.99	22,714.81	3,300	112.47	西 尾	74		150.01	25,580.30	3,500	453.62
東 知 多	41		0	16,096.51	3,600	147.60	岡 谷	67		0	30,640.48	5,000	275.37
一 宮	84		2,554.31	32,265.94	3,700	743.40	岡 崎	90		1,437.00	57,224.99	6,900	189.90
一 宮 北	77		1,024.72	28,989.73	4,000	503.58	岡 崎 東	54		2,534.28	26,552.14	4,800	529.20
飯 田	79		882.54	32,824.00	4,600	684.14	岡 崎 南	74		5,271.56	40,755.69	5,700	197.58
飯 田 南	75		8,814.95	32,663.94	4,600	331.50	奥 三 河	52		50.00	29,469.33	5,900	430.56
飯 島	35		0	18,551.10	5,800	247.80	大 町	63		70.00	19,364.13	3,000	165.69
伊 那	76		113.01	30,864.42	4,600	448.40	尾 張 旭	44		92.00	22,125.54	5,000	366.52
稲 沢	48		1,483.00	22,059.45	4,300	104.64	名古屋港	106		102.01	53,151.63	4,700	118.72
犬 山	72		1,949.77	39,277.09	5,500	213.84	佐 久	38		400.03	5,297.98	1,700	152.76
一 色	54		1,132.01	17,117.07	3,300	483.84	瀬 戸	72		3,473.18	31,268.86	5,000	382.32
岩 倉	28		177.00	6,821.23	1,700	81.76	瀬 戸 北	48		52.00	18,678.93	2,900	221.28
刈 谷	82		1,730.39	34,695.79	4,600	702.74	新 城	47		68.20	11,260.19	2,400	132.54
軽 井 沢	39		2,348.00	18,794.27	5,000	352.95	塩 尻	41		100.00	3,477.88	1,100	99.22
春 日 井	81		547.98	55,345.26	7,200	168.48	諏 訪	63		0	25,757.56	4,600	439.74
木 曾	49		116.00	18,744.86	4,000	401.80	須 坂	36		80.00	2,567.74	700	121.32
駒 ケ 根	59		4,061.00	47,723.60	7,900	270.81	田 原	63		587.46	28,350.77	4,800	378.00
小 牧	62		162.00	31,883.13	5,700	42.16	高 浜	47		262.32	17,411.38	3,900	265.08
小 諸	59		2,186.00	45,260.14	8,300	115.05	辰 野	47		2,800.00	26,515.61	5,500	179.54
江 南	66		877.52	35,834.01	5,700	176.88	戸倉上山田	43		0	7,297.83	1,900	339.70
丸 子	39		150.00	8,631.05	2,400	68.25	東 海	49		2,113.50	21,824.15	4,600	4.41
松 川	51		0	10,150.31	2,400	324.87	常 滑	60		1,689.98	25,297.53	4,400	513.00
松 本	74		272.00	42,881.35	5,600	388.50	豊 橋	112		2,088.51	60,596.34	5,700	980.00
松 本 南	81		1,770.06	35,080.13	4,200	413.10	豊 橋 北	98		2,217.99	37,630.56	3,900	660.52
松 本 西 南	48		149.00	19,617.17	4,500	181.92	豊 橋 南	65		432.01	25,327.54	4,100	568.10
南 佐 久	25		342.37	9,687.77	3,500	122.00	豊 川	75		200.00	25,987.08	3,900	182.25
箕 輪	31		0	8,399.13	2,700	61.69	豊 田	91		1,105.28	32,725.12	3,700	511.42
長 野	91		7,460.94	37,247.74	4,300	907.27	豊 田 東	51		432.20	4,988.90	1,100	406.47
長 野 東	73		0	24,521.00	3,600	647.51	豊 田 西	61		104.99	16,970.24	2,900	1.22
長 野 南	31		500.00	1,529.45	500	259.47	津 島	70		791.04	31,991.02	4,400	629.30
名 古 屋	215		1,637.06	106,342.10	4,800	1,238.40	上 田	58		3,671.00	26,585.66	4,800	381.06
名古屋空港	66		470.05	24,018.81	4,100	660.00	上 田 東	50		128.00	12,092.28	3,100	102.50
名古屋千種	40		837.22	837.22	200	362.80							
名古屋東	101		1,901.15	53,521.72	5,900	327.24							
名古屋名北	43		3,371.98	19,903.92	4,600	68.37							
名古屋名東	52		1,575.11	11,340.99	2,600	479.44							
合 計							5,679		117,221.58	2,419,983.17			

数値はロータリー財団本部の集計資料による。

昭和58年4月度

分區別会員数及び出席率

昭和58年4月30日現在

分 区	クラブ名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 月 数	増 減
尾 張 第 一 分 区	半 田	65	98.24	4	63	＋ 2
	半 田 南	43	99.42	4	43	0
	東 知 多	46	79.56	5	46	0
	名 古 屋	213	93.98	4	212	＋ 1
	名 古 屋 東	92	99.72	4	91	＋ 1
	名 古 屋 北	98	100.00	4	98	0
	名古屋名北	51	100.00	4	51	0
	名古屋名東	54	100.00	4	54	0
	名古屋南	116	99.75	4	116	0
	名古屋港	103	100.00	4	103	0
	名古屋瑞穂	60	99.70	5	60	0
	名古屋守山	79	99.47	5	79	0
	名古屋中	94	97.82	4	96	－ 2
	名古屋西	136	98.26	4	137	－ 1
	名古屋東南	82	100.00	4	82	0
	名古屋和合	75	100.00	4	75	0
	東 海	49	97.99	4	49	0
	常 滑	58	99.11	4	58	0
	名古屋千種	47	98.95	4	48	－ 1
	19 C	1,561			1,561	0
尾 張 第 二 分 区	あ ま	72	99.31	4	71	＋ 1
	尾 西	55	98.50	4	55	0
	一 宮	83	99.49	5	83	0
	一 宮 北	76	99.66	4	74	＋ 2
	稲 沢	52	99.52	4	53	－ 1
	犬 山	75	100.00	4	75	0
	岩 倉	30	99.17	4	30	0
	春 井	82	100.00	4	80	＋ 2
	小 牧	64	100.00	4	64	0
	江 南	64	100.00	4	64	0
	名古屋空港	67	99.60	4	67	0
	西春日井	69	98.49	4	69	0
	尾 張 旭	47	98.94	4	47	0
	瀬 戸	76	97.69	4	76	0
	瀬 戸 北	52	96.16	4	52	0
	津 島	71	100.00	4	71	0
	16 C	1,035			1,031	＋ 4
三 河 第 一 分 区	渥 美	57	95.08	5	57	0
	蒲 郡	72	97.22	5	72	0
	奥 三 河	52	91.54	5	51	＋ 1
	新 城	47	97.34	4	47	0
	田 原	66	95.45	4	66	0
	豊 橋	112	99.75	4	111	＋ 1
	豊 橋 北	100	99.17	4	100	0
	豊 橋 南	67	98.41	4	67	0
	豊 川	79	96.29	4	79	0
	9 C	652			650	＋ 2

分 区	クラブ名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 月 数	増 減
三 河 第 二 分 区	安 城	72	100.00	4	72	0
	碧 南	70	99.63	4	69	＋ 1
	一 色	54	92.01	4	54	0
	刈 谷	85	98.59	4	83	＋ 2
	西 尾	75	99.31	4	75	0
	岡 崎	88	99.68	4	87	＋ 1
	岡 崎 東	60	96.42	4	60	0
	岡 崎 南	79	99.00	4	78	＋ 1
	高 浜	41	97.47	4	42	－ 1
	豊 田	88	100.00	4	88	0
東 北 信 分 区	豊 田 東	55	99.55	4	55	0
	豊 田 西	73	99.65	4	73	0
	12 C	840			836	＋ 4
	軽 井 沢	41	100.00	4	41	0
	小 諸	55	89.54	4	55	0
	丸 子	39	90.37	4	40	－ 1
	南 佐 久	27	96.29	4	27	0
	長 野 野	94	97.30	4	94	0
	長 野 東	72	96.85	4	73	－ 1
	長 野 南	33	96.90	4	33	0
南 信 第 一 分 区	中 野	47	95.21	4	47	0
	佐 久	37	92.50	4	37	0
	須 坂	42	96.34	4	42	0
	戸倉上山田	38	98.03	4	38	0
	上 田	60	95.41	4	60	0
	上 田 東	50	95.92	4	49	＋ 1
	13 C	635			636	－ 1
	茅 野	26	91.34	4	26	0
	富 士 見	32	89.85	4	32	0
	白 馬	41	93.12	4	41	0
南 信 第 二 分 区	木 曾	48	88.96	4	47	＋ 1
	松 本	75	100.00	4	73	＋ 2
	松 本 南	79	100.00	4	79	0
	松 本 西	46	99.46	4	47	－ 1
	岡 谷	62	97.50	4	58	＋ 4
	大 町	59	93.10	4	59	0
	塩 尻	40	98.75	4	40	0
	諏 訪	61	93.33	4	61	0
	11 C	569			563	＋ 6
	飯 田	82	100.00	4	82	0
計	飯 田 南	75	100.00	4	74	＋ 1
	飯 田 島	35	100.00	4	35	0
	飯 伊 那	82	98.94	4	82	0
	駒 ケ 根	61	100.00	4	60	＋ 1
	松 川	51	96.93	4	51	0
	箕 輪	32	92.84	4	31	＋ 1
	辰 野	49	100.00	4	48	＋ 1
	8 C	467			463	＋ 4
	88 クラブ	5,759			5,740	＋ 19

地区ニュース

★次年度会長・幹事会開催

1983～84年度会長・幹事会が4月16日(土)に愛知県(ホテルキャッスルプラザ)、4月23日(土)に長野県(松本商工会館)にてそれぞれ開催された。大隈ガバナー、奥沢ガバナーノミニの主催する会議には、伊藤地区幹事、服部会計長、次年度の地区幹事、会計長、各分区代理を始めとし、88クラブの会長・幹事が出席し、次年度クラブ運営上の計画書、公式訪問、分担金、地区行事予定等について詳細に審議され承認された。

★岡崎東R.C.寄付金等目録を贈呈

創立10周年記念事業として、中根岡崎市長に、①の目録を、大隈ガバナーに②の目録をそれぞれ贈呈した。

①市立岡崎病院へ贈呈。

患者搬送車(三菱製ワゴン車)……………1台
車椅子……………10台

②ロータリー財団ならびに米山記念奨学会へ金一封贈呈。

★1982～83年度第260地区世界社会奉仕実績

(第260地区W.C.S.委員長 日比野 安)

このほど当地区世界社会奉仕活動の一環として、過日R.I.本部より救援要請のありました下記5地区の災害に対し、それぞれ\$1,000宛の寄金援助を実行した。

- 第440地区(エクアドル沿岸地域…洪水)
- 第446地区(ペルー北部…洪水と土砂崩れ)
- 第429地区(コロンビア・ツコマ島…津波)
- 第992地区(フィジー島…台風)
- 第469地区(ボリビア中西部…干ばつ、同東北部…洪水)

お知らせ

●「環境美化行動の日」の設定について(58年4月)

近時、各地の地方公共団体、民間団体等の呼びかけにより、各種の環境美化運動が展開されつつある。このような運動は国民の環境問題に対する意識の高まりを反映するものであり、環境保全の推進の観点からも一層その輪を広げていくことが望まれる。

詳細については、環境庁企画調整局企画調整課課長補佐・仁木壮(電話03-581-3351・内線2454)にご連絡下さい。(6月5日は世界環境デーです)

●1984～85年度ロータリー財団奨学生候補者決まる

4月9日、39名(男子18名、女子21名)の応募者の中より選考委員会の慎重審議の結果、7名の候補者が決まりました。(R.I.最終決定は9月)

●正候補者	推薦クラブ	申請課程	留学国	専攻
山崎 岩男(長野 東)	大学院	イタリア	音楽(声楽)	
河辺 泰宏(名古屋守山)	〃	〃	建築史	
市瀬 卓(飯 田)	大 学	アメリカ	国際関係	
神野真寿美(東 海)	大学院	〃	英語	
井出 万秀(木 曽)	大 学	ドイツ	ドイツ語学	

●補欠候補者

竹内 礼子(名古屋中) 大学院 英 国 英語
池田 京子(名古屋東南) 〃 ドイツ 音楽(声楽)

上記以外に職業研修奨学生候補は

吉岡 逸夫(名古屋守山) 大 学 アメリカ ジャーナリズム
(国際関係論)

長谷川龍彦(名古屋北) 大学院 フランス 美術(油絵)

おめでとう

ポール・ハリス・フェロー

4月12日	加藤 鈺彦君	(名古屋名北)
4月12日	安藤銀之助君	(名古屋千種)
4月12日	浜口 龍男君	(名古屋千種)
4月12日	菊池 昭元君	(名古屋千種)
4月12日	菅原 宣彦君	(名古屋千種)
4月12日	竹内 眞三君	(名古屋千種)
4月12日	吉村 章次君	(木 曽)
4月12日	原 恒男君	(木 曽)
4月18日	青木 俊達君	(松本 西南)
4月18日	松木 進君	(名古屋南)
4月18日	本内 静夫君	(東 海)
4月25日	水谷 晃一君	(尾 西)
4月25日	後藤 晃君	(松 川)
4月25日	北原 克己君	(松 川)
4月25日	久保田 修君	(松 川)
4月25日	宮脇権右衛君	(松 川)
4月25日	森田 真君	(松 川)
4月25日	大原 源一君	(松 川)
4月25日	矢沢 俊三君	(松 川)
4月25日	渡辺 裕君	(名古屋東南)
4月25日	荒井 重雄君	(上 田 東)

橋シリーズ⑫(ターゲットに因んで橋の写真を連載します)

ゴッホの橋(アルル郊外)

「日本に行きたい」せめて少しでも近づくために南仏のアルルにやってきたゴッホは、このハネ橋をよく描いた。

(北野バストガバナー 提供)

